

石神中学校だより 5号

発行日：令和2年 6月24日

2020重点目標〈自ら学び、夢の実現のためにやり抜く生徒〉 文責：校長 佐藤恭司

新体力テストを行いました

6月19日（金）全校生徒による新体力テストが行われました。臨時休校が続き、体力の低下が懸念されていますが、学校再開そして部活動再開から、少しずつ生徒の体力も戻りつつあります。本来、8種目を行う予定でしたが、朝から雨模様になり、外で行う種目は延期されることとなりました。今回実施した種目は次の通りです。①握力、②上体起こし、③長座体前屈、④反復横跳び、⑤立ち幅跳び、延期された種目（⑥50m走、⑦ハンドボール投げ、⑧持久走）



＜新体力テスト実施の目的＞

- ① 自己の体力や運動能力の現状を知る。
- ② 不足している体力を高め、スポーツに親しみ、健康に自信を持って生活できるようにさせる。

今回は3密を避けるため、ドアや窓を開け、空気の流れを作り、出来るだけ人との間隔を取りながら実施しました。久しぶりに全校生徒が取り組んだ校内行事となり、笑顔あふれる表情と真剣に取り組む姿が印象的でした。

1年生の部活動が本格的にスタート

6月11日より、1年生は正式に部活動入部となり、先輩と共に練習に励んでいます。先輩とは体格や技術、精神的強さなどが違いますが、来年、再来年になると、後輩から憧れる上級生へと成長されるのです。生徒数が減少する中で、部を存続していく難しさがありますが、今は、先輩と一緒に活動できる喜びが大きいようです。これから、さらに気温が高くなり、熱中症も心配されるため、水分補給と適度な休憩を入れながら取り組ませたいと思います。



卓球部女子



剣道部



バレーボール部男子

心電図検診・耳鼻科検診・内科検診の実施

例年 4～5月に実施していましたが、それぞれに重要な検診で、異常など早期発見につながるケースもあることから、全校生徒に受診するように勧めています。今後、検査結果や再受診など通知が届きましたら、内容を精査し、早めの対応をお願いいたします。不安なことがあれば担任又は養護教諭まで連絡をお願いいたします。

3年生の第1回実力テストが行われました

昨年度から新しい入試制度が始まりました。今年度は新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、どのような入試で行われるのか不安な面が多々あります。詳しい入試情報は後日、県教育委員会から出ると思いますが、学びの基礎基本は変わらないため、どのような問題が出題されてもいいように準備をきちんとしておきたいものです。今は1、2年生の復習を夏休みにかけてしっかりと克服するのも一つです。

自分の夢は何なのか、どのような生き方をしたいのかを模索しながら、将来の自分の姿を想像するのもいいかもしれません。どのような道を選ぶにしても、中学校で学ぶ学習は全てにおいて大切な内容なので繰り返しが大事ですね。



真剣に取り組む3年生

■ 2019年度からの入学者選抜制度

前期選抜	⇒	A 特色選抜：「志願して欲しい生徒像」に応じた自分の志願したい高等学校を主体的に選択し出願できる選抜 B 一般選抜：中学校における学習活動の成果を総合的にみる選抜 ※ AB併願可能
-------------	---	--

※併願可能とは：特色選抜と一般選抜の両方に同時に出願する場合、同一校の異なる学科に出願できます。
例：相馬高校、相馬農業、小高産業技術

後期選抜	⇒	定員を充足していない高等学校で実施する選抜 ※2019年度入試までのⅢ期選抜になります
-------------	---	--

※7月21日(火) 3年生全生徒・保護者対象の県立高校説明会を開催します。

<新コーナー>四字熟語は奥が深い！

四字熟語(よじじゅくご)とは、日本において漢字4文字で作られた熟語を指す用語。学術的な用語ではなく、4字の熟語や成語を指す概念として自然発生的に現れた比較的新しい用語である。最広義には漢字4字で構成される言葉の全てを指すものとして解釈できるが、最近では、より狭い範囲をもって四字熟語とすることも一般的であり、しかもその定義は人によって一定でない。

明朗闊達(めいろうかつたつ)

明るくさっぱりとした性格を言います。「明朗」は明るく朗らか、「闊達」は、小さな物事にこだわることのない心の広さを意味します。「明朗闊達な青年」など、若者に対して使うとぴったりくる四字熟語です。

